

看護の為の自然科学教育・生活科学教育の構築

【キーワード：『看護覚え書』、自然界、生活、教育】

領域・氏名

普遍「自然界と看護」准教授／ 小河一敏

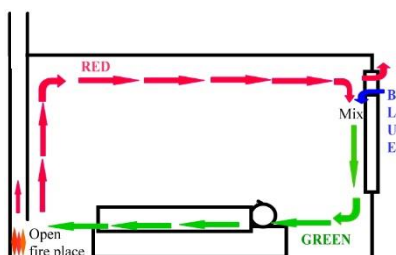
概要

ナイチンゲール看護論が本学の基盤となっています。私は自然科学の一般教養教育を担当しており、彼女の主著『看護覚え書』を学生が理解できるための自然科学教育、さらに体得できるための生活科学教育の構築が研究テーマです。

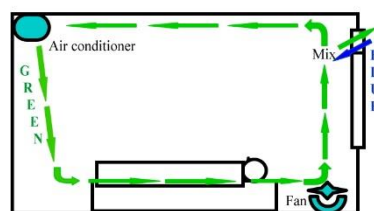
具体的な内容

『看護覚え書』第1章「換気と保温」の章でナイチンゲールが説く方法の根拠を、「伝導・放射・対流」という熱の伝わり方から説きました。19世紀英国の暖炉のある部屋の整え方を学ぶことで、学生は21世紀日本のエアコンのある部屋の整え方を考えます。

<http://dx.doi.org/10.7566/JPSCP.1.017029>



19C英国の部屋



21C日本の部屋

「住居の健康」「ベッドと寝具類」等々についても同様に学生がセルフケア能力を体得できる体系的な教育方法を構築しています。

Information (情報)

京都大学高等教育研究開発推進センターMOSTギャラリーで、第3期フェローとして教育内容を公開しています。<https://most-keep.jp/keep25/toolkit/html/stitch.php?s=419299397076759&id=982476918941808>

2019年8月に一般社団法人日本看護学教育学会第29回学術集会で、「看護ハナマル先生模擬授業」を行いました。

<http://jane-ns.org/topics/914/>